

一般質問

2 竹本 亨 (無会派)



● 少子化における教育政策について
● 消防組織の将来像について



【少子化における教育政策について】
竹本 令和4年の天草市の出生数は、369人と厳しい数字である。中学校の統合問題について、どのように取り組まれるか。

市長 出生数については深刻に受け止めている。待ったなしの課題であり、中学校の統合に限らず、将来を見据え根本的に考えていく。

竹本 中学校のスクールバス問題は、安全面からも各支所で地域事情を踏まえた対応ができるよう切り替えるべきと考えるが。

市長 スクールバスは一元管理を行っているが、地域ごとの細やかな対応の必要性を感じている。市内公共交通機関の再編を進める中で取組が可能な地域から対策を検討していきたい。

が進むが、その対策は。総務部長 各部の統廃合もやむを得ないが、引き続き、団員確保の努力を継続したい。

竹本 団員不足を消防職員の増員で補う検討をしてはどうか。

市長 消防署の充実も一つの方策だが、団員確保についてはこれまでの取組と併せ、新たな対策も考えていきたい。人口減少という大きな課題解決のためには前例にとらわれず、しつかり対応していく。

QRコードで質問の動画が見られます。

【消防組織の将来像について】
竹本 市内周辺部においては将来にわたって消防団員不足と高齢化

■天草市の出生数 (令和4年)

地区	人数	地区	人数
本渡	268	栖本	11
牛深	28	新和	6
有明	11	五和	19
御所浦	7	天草	6
倉岳	4	河浦	9
		合計	369



4 蓑田 庸子 (日本共産党)

● 義務教育における子育て支援・教育環境の整備について
● 避難所の設備の充実について



【子育て支援・教育環境の整備】
蓑田 保護者が負担している教材費は年間いくらになるか。

学校教育課長 市内の平均では小学校1年生で7千円程度、中学校1年生で1万3千円程度(別表に全学年の負担額を記載)である。

蓑田 学校給食費無償化の計画はあるのか。

教育部長 計画はないが、国の動向も見ながら子育て支援策の中で総合的に考えていく必要がある。

蓑田 新年度の学校司書の配置計画はどうなったか。

教育部長 原則2校に1人の配置にした。

蓑田 トイレへの生理用品の配置計画はあるのか。

教育部長 学校の中学校で試行的に設置している。今後は生徒の反応を把握しながら検討したい。

【避難所の設備の充実について】
蓑田 感染予防やプライバシー確保のため、間仕切りや室内テントの配置はあるのか。

防災危機管理課長 間仕切りは令和3年度に配備した。室内テントは各支所で配備し、必要に応じて避難所に配置し活用する。

蓑田 乳幼児同伴者への配慮は。防災危機管理課長 要配慮者避難所の設置等で対応している。

蓑田 ベット同伴の避難計画は。総務部長 今後研究する。

■保護者が負担している教材費(年平均)

小学1年生	7,000円程度
小学2年生	6,000円程度
小学3年生	8,000円程度
小学4年生	8,500円程度
小学5年生	8,500円程度
小学6年生	35,000円程度
中学1年生	13,000円程度
中学2年生	70,000円程度
中学3年生	20,000円程度

※小学6年生と中学2年生は修学旅行代金を含む。
※中学3年生は卒業関係費を含む。

3 柳田 光芳 (公明党)



● 子どもの遊び場について
● 教育施設整備について



【子どもの遊び場について】
柳田 市民から「子どもの遊び場が少ない」との声があるが、公園などの遊び場の整備状況はどうなっているか。

都市計画課長 市都市計画課管理の公園は94公園で、うち57公園に遊具を設置している。このほか、観光振興課等管理の公園がある。

柳田 天草への観光客入り込みも踏まえ、子育て世代を対象とした施設の整備が重要と考える。市長



は、子どもの遊び場整備をどう考え、計画されるか。

市長 今後は、市民の皆様の意見を聴きながら、子どもの遊び場の整備や改修を検討していく。また、本年7月オープンした天草市陸上競技場に隣接する大矢崎緑地公園内に、令和5年度中に多目的広場の整備や新たに複合遊具の設置を行う予定である。

【教育施設整備について】
柳田 施設の老朽化に伴う電気設備等の改修状況は。

教育総務課長 令和4年度末までに新たに5校10室をLEDの照明器具へ更新する予定である。

柳田 LGBTに配慮した多目的トイレの整備も重要となってくるが、その整備状況は。

教育総務課長 多様性への取組を視野に入れ、利用者を区別しない「だれでもトイレ」を小学校に4室、中学校に5室設置している。

【上水道の整備について】
五通 上水道区域外で老朽化や水源の枯渇等により更新が必要となる小規模水道施設への今後の対応は。

市長 地域の方々としつかり協議し、費用も含め、対策を検討するよう指示している。なるべく早く地域に適した安心・安全な水の確保ができるよう取り組みたい。

5 五通 俊作 (公明党)



● 安心で持続可能な上水道の整備について
● 天草市における事業承継について
● 天草市障がい者自動車運転免許取得・改造助成事業について



【市内事業所の事業承継について】
五通 本市の事業承継問題について、どのように認識しているか。

経済部長 「あまくさ事業承継サポート会議」を設立し、オール天草の体制による事業者への啓発と事業承継の取組を支援していく枠組みを構築した。今後も事業承継の機運を高め、天草エリアで事業承継に悩む事業者の一助となるよう、関係機関と連携し、より円滑な事業承継が促進されるよう必要な支援に取り組んでいきたい。

【障がい者自動車運転免許取得・改造助成について】
五通 障がいのある方の地域での自立及び社会参加促進のためにも、助成対象者や助成内容の見直しが必要と考えるが。

市長 自動車改造費の助成については、財源や助成対象等の課題もあるため、他の市町村の状況を把握し、関係団体と意見交換をしながら調査研究を進めていく。



▲地域で管理する小規模水道施設

QRコードで質問の動画が見られます。